



天の星

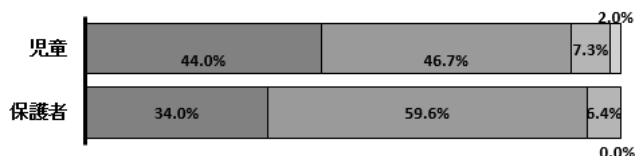


～「体罰調査」「学校自己評価保護者アンケート」へのご協力ありがとうございました～

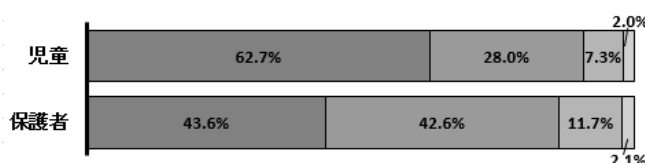
お忙しい中、保護者の皆様におかれましては、「体罰調査」「学校自己評価保護者アンケート」等にご協力ご回答をいただきまして、ありがとうございました。皆様から記入していただいたことにつきましては、すべて拝読させていただきました。いただいたご意見等を今後の学校運営に生かし、いじめや体罰がなく、子ども一人一人が、安心、安全に過ごせるよう、また、子ども達や保護者の皆様がより相談しやすい環境作りに努めてまいります。

<学校自己評価アンケート保護者回答結果より>

質問1 児童は授業に意欲的に取り組んでいる



質問2 児童は進んで宿題をしている

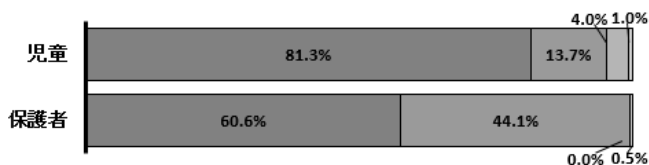


児童の学習の様子について

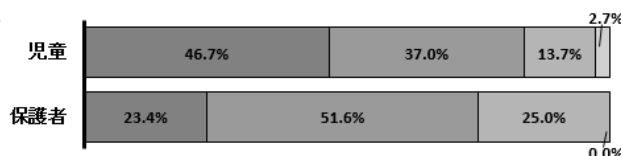
児童・保護者共に90%以上は授業に進んで取り組んでいるという結果でした。今後も授業改善に努め、児童が意欲的に取り組み、成長を実感できる授業作りを目指していきます。宿題を進んで取り組んでいると回答した児童・保護者は昨年より増加しました。宿題の意義や内容を再確認し、さらに主体的に家庭学習に取り組めるよう働きかけていきます。また、児童のがんばりを認めながらご家庭と連携を図っていききたいと思います。

- A よくあてはまる
- B だいたいあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない

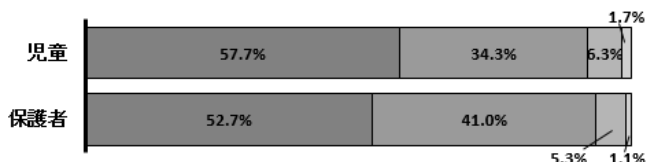
質問3 児童は友だちと仲良く遊んでいる



質問4 児童ははっきりとしたあいさつができる



質問5 児童は学校で楽しく過ごしている

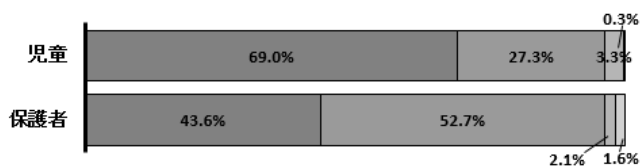


- A よくあてはまる
- B だいたいあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない

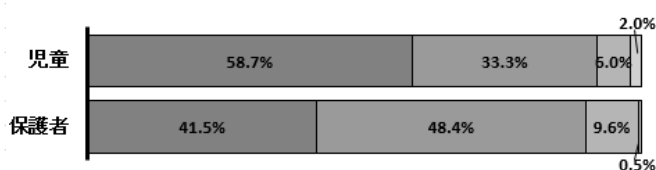
児童の生活の様子について

多くの児童が学校で友だちと楽しく過ごしているようです。これからも友だちとのつながりを大切に活動に取り組み、保護者と連携し児童の思いに寄り添えるような支援を積み重ねていきたいと思えます。「友だちと仲良く遊べていないと感じている児童」「学校が楽しくないと感じている児童」がいることもしっかり受け止め、児童の思いや悩みの共有と家庭と連携しての支援を行ってまいります。あいさつについては、あまりできていないと感じている児童が昨年より増加しました。毎年課題となっている姿ですが、日々の積み重ねを大切に連携しながら取り組んでいきたいと思えます。

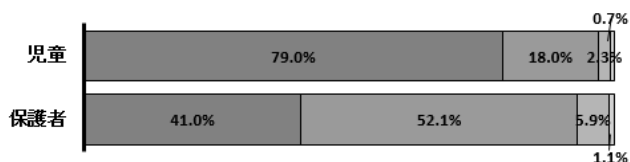
質問6 学校は教育環境の整備に努めている



質問7 学校は情報を公開し、伝えようとしている



質問8 学校は保護者・地域と連携し、健全育成に努めている



- A よくあてはまる
- B だいたいあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない

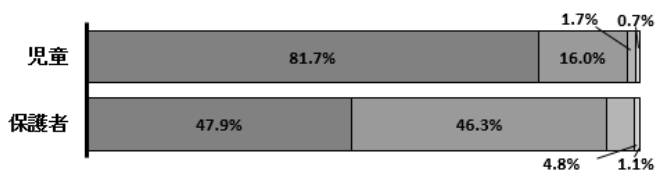
学校運営に関して

今年度は、環境整備ボランティアとして落ち葉の片付けにご参加いただき、大変助かりました。また、校庭側廊下の雨漏り・サッカーゴール修理などの修繕を進めてきました。老朽化した学校施設の現状や課題を行政に伝え、計画的・効果的に環境整備ができるように努めます。懸案であった校庭北側の出入り口の工事についても計画を進めていただけるようです。

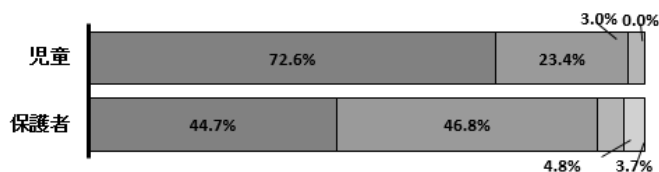
学校での様子を、保護者の方と共有できるよう考えていきたいと思っております。昨年度より学校長がホームページにて、毎日の様に学校の様子を掲載しています。保護者の方からも「様子がわかって楽しみ」という肯定的なご意見をいただきました。学校の様子をご覧になってみてください。

学級や学校の運営に際しましては、保護者の皆様のお力添えが必要です。保護者の皆様の声を真摯に受け止め、保護者や地域の皆様と教職員との信頼関係づくりをより一層大切にし、学校運営や学級経営に努めてまいります。

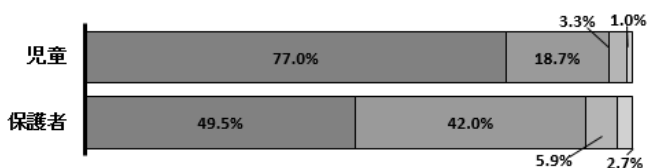
質問9 教師はわかりやすい授業をしている



質問10 教師は子どもの声を聞き、必要な支援をしている



質問11 教師は適切な学級指導をしている



- A よくあてはまる
- B だいたいあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない

授業・学級経営について

95%以上の児童・保護者の皆様が「わかりやすい授業をしている」と感じていることは、教職員にとって嬉しいことです。さらに「児童が主体となる分かりやすい授業づくり」に努め、児童の学習への意欲や学力の向上につながるよう取り組んでまいります。悩みや問題を抱える児童については、早期把握に努め、家庭やスクールメンタルアドバイザーやスクールカウンセラーとともに、連携をとりながら支援を行ってまいりました。学校だけでは把握できない児童の悩みもあるかと思っております。今後もご家庭と連携して、個々に対応した支援を考え、児童一人一人の居場所のある学級づくりに努めてまいります。

自由記述（多数のご意見、ありがとうございました）

○学習・行事等に関して

今年度、通知票を2回、個別懇談会を9月開催としたことについて、よかったというご意見をいただきました。また、学校でのいろいろな経験を通して学ぶことが多い・楽しく過ごしているというご意見もいただきました。一方で学習が児童にしっかり定着しているのかというご心配やコロナ禍における行事のあり方についてのご意見もありました。

学習については、教育課程に基づき「自ら考え、共に学び合う子どもたち」を目指して学習を進めてまいりましたが、子どもたちがさらに主体的な学びができるよう、授業改善に取り組んでまいります。行事につきましては、学校の教育課程や子どもたちの様子・成長を踏まえ、計画・実施をしていきます。

○職員に関して

子どもたちが成長したこと、困ったときに相談にのってくれたことなど、安心して、学校に送り出せるというご意見をいただきました。大変ありがたいと感じています。しかし、適切に対応することができなかったことのご意見もいただきました。

今年度、皆様の信頼を裏切ってしまった事案もあり、大変申し訳ない思いです。教職員は今後もしっかり研修を行い、児童や皆様に悲しい思いをさせることのないよう、また子どもたちに寄り添った支援ができるよう取り組んでまいります。

○情報公開・その他に関して

学級便り等についてのご意見をいただきました。ご要望は承り、担任に伝えます。また、「集金の振込の希望」「登下校時のパトロールの強化」等のご要望もいただきました。実施が可能かどうか検討していきたいと思えます。

いただいたご意見ももとに、児童がよりよい成長ができる中込小学校となるよう、取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、今後ご協力いただくことも多々あると思えます。ご家庭・地域で気になることがありましたら、学校へ連絡をいただき連携して支援していきたいと思えます。今後もしよろしくお願ひいたします。

<体罰調査について>

児童・保護者・教職員による体罰調査において、いくつかの記入がありましたが、個別に事実確認等の対応ができる事例はありませんでした。職員全体で内容を共有し、これからの教育活動において体罰と捉えられるようなことがないように、児童や保護者の皆様が安心して過ごせる学校作りを目指してまいります。

県教育委員会では、「体罰に関わる相談窓口」を設けています。下記まで、封書、電話、ファックス等で相談ができますので、ご活用ください。

宛先	長野県教育委員会義務教育会	「体罰に関わる相談窓口」宛
住所	〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2	
電話	026-235-7426（直通）	FAX 026-235-7494